

事前のお知らせ



大江戸線延伸に向けて 熱い思いを一つに！

～4年ぶりに「大江戸線延伸促進大会」を開催～

と き 11月17日(日)午後2時～3時30分(午後1時30分開場)

と ころ 区立大泉第一小学校(大泉町3-16-23)

17日、大江戸線延伸の早期実現の機運を盛り上げ、関係機関への働きかけを強くするため、「大江戸線延伸促進大会」を開催する。大会では、大泉学園町への早期延伸の実現に向け、力を結集していく決議をする。

当日は、延伸地域在住の落語家、金原亭馬の助(きんげんていうまのすけ)による寄席が披露されるほか、参加者には記念品として限定ストラップを贈呈する。

また、会場には実物大のトンネル断面や、現在では手に入らない着工当時(昭和61年)に配布されたパンフレットを展示するなど、家族連れや鉄道ファンも楽しめるイベントとなっている。

区大江戸線延伸推進課は、「大江戸線延伸に向けて熱い思いを一つにして、すばらしい大会にしたい。多くの人の参加を期待しています」と話している。



記念品(限定品)



大会ポスター

【会場内での展示などについて】

会場の通路にはレールが描かれており、参加者はレールの上を歩いた気分です席に向かうことができる。展示ブースには、実物大のトンネル断面、大江戸線の工事ビデオ(練馬～光が丘区間など)の放映、着工当時(昭和61年)に配布された大江戸線の工事概要やPR用のパンフレット、延伸に向けた歴史が分かるパネルなどが設置される。会場の外では、電車パネルを設置しており、背景に家族そろっての写真撮影も楽しめる。



大江戸線延伸区間

【大江戸線延伸に向けた、これまでの取り組み】

平成12年1月、運輸大臣(現国土交通大臣)の諮問機関である運輸政策審議会(現交通審議会)は、光が丘から大泉学園町への延伸を「2015年までに整備着手することが適当な路線」として位置付けている。

区は、区北西部の鉄道空白地域を改善するため、大江戸線延伸の早期実現を区政の最重要課題の一つとして位置づけている。区民・区議会が一体となって「大江戸線延伸促進期成同盟(会長 志村豊志郎練馬区長)」を設立し、25年間、延伸促進活動に取り組んでいる。

区は大江戸線の導入空間となる補助230号線の整備にあわせて、土支田中央土地区画整理事業や地区計画など、沿線地域にふさわしいまちづくりにも取り組んでいる。さらに、大江戸線延伸推進基金を設立(平成23年4月施行)し、毎年継続的に積立てを行っている。

【問い合わせ】

大江戸線延伸推進課 大江戸線延伸推進担当係 電話03-5984-1584